

安心&おトク
自治労連共済

春のキャンペーン (4月1日~6月30日)

もしもの時の病気や火災など大変役に立ちます

組合自主共済だからできる

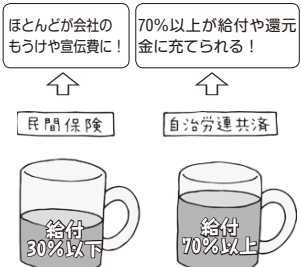
自治労連共済は、掛金の7割を給付と個人還元金に充てることを基本に運営し、組合員相互の助け合い制度として、組合員と家族のリスクに対し安い掛け金で厚い保障を実現し、信頼と実績を築いてきました。

全国の仲間の多くの加入によって、先の東日本大震災において、被災された仲間にも総額20億円を超える見舞金、共済金を支払うことができ、生活再建を助けています。

火災共済では、民間の地震保険の平均支払額が162万円に対し、火災共済加入者に平均100万円を超える見舞金をお届けしています。

このように自治労連共済は、莫大な宣伝費を使わず、もうけないので、安い掛け金で充実した保障の保険制度となっています。しかも剰余金は毎年還元されます。

「ひとりではみんなのために、みんなはひとりのために」みんなで助け合う自治労連共済にぜひ加入してください。



新規加入者を含むすべての加入者にすてきなプレゼント

新規加入者・加入者の中から抽選で

- 1 等 3万円旅行券 (1本)
- 2 等 1万円商品券 (15本)
- 3 等 千円図書カード (40本)

〈新規加入者・追加加入者すべてに図書カードプレゼント 1件につき1000円〉

新入組合員・対象者にはセット共済「10型」を1年間プレゼント

プレゼント対象者

- ・2007年4月以降採用者で、2007年4月1日~2013年6月30日までに組合に新規加入した組合員を対象とします。
- ・2003年4月以降採用者で、2003年4月1日~2013年3月31日までに、組合に加入した組合員を対象とします (現在、組合員で共済未加入)。

安心1

セット共済

加入対象		本人・配偶者
		10型
月掛金		1,070円
入院保障 (日額)	病気・ケガ 入院1日目から	2,000円
	がん 1日~180日 自治労連共済が定めるがんを対象	3,000円
	不慮の事故 1日~180日	4,000円
	交通事故 事故日から180日以内 1日~180日	7,000円
通院保障 (日額)	病気・ケガ 連続7日以上安静加療が必要と診断、又は連続して5日以上入院後	1,000円
	不慮の事故 連続5日以上安静加療が必要と診断 1日~90日	1,000円
	交通事故 事故日から180日以内の実通院	1,500円
死亡・重度障害	病気・ケガ	100万円
	不慮の事故	200万円
	交通事故 事故日から180日以内	400万円
	後遺障害 (労基法施行規則別表3級~14級)	90万円~4万円
手術見舞金 (1回につき) 自治労連共済が定める手術を対象 (日帰り可)	病気・ケガ	360万円~16万円
	不慮の事故	180万円~8万円
	交通事故 事故日から180日以内	360万円~16万円
手術見舞金 (1回につき) 自治労連共済が定める手術を対象 (日帰り可)		30,000円

病気入院は1日目から給付
日帰り入院も給付対象です (1日~180日)

通院だけでも給付

ライフスタイルにあわせた
いろいろなセット型も
あるよ

共済のある
組合は安心

バイク事故で通院だけでも給付! 助かりました

セット10型加入 月掛金 1,070円

給付合計金額 107,500円

交通事故 41日 ケガ不慮 41日 診断書 1件

はいつてよかった!

安心2

火災共済

たとえば
月々125円 (木造250円) の掛金で⇒最高500万円の保障

年間掛金	構造	持ち家にお住まい	借家にお住まい
1500円 (月125円)	耐火	家財の保障 200万円	家財の保障 500万円
3000円 (月250円)	木造	建物の保障 300万円	



一人暮らしの方にも
役立っています

火災共済がカバーするのは火事だけではなく。実は保障しているケースが意外に多いのが「落雷」! 落雷でパソコンが壊れたなどの家電製品への保障です。身近な事故を保障する火災共済には加入しておきましょう。



他人の車が飛び込み、門がこわれた



落雷でパソコンなど家電製品が故障した



洪水で床上浸水となった



台風で屋根瓦が飛ばされた (10万円以上の損害の場合)



泥棒の侵入でドアや家具を壊された (5万円以上の損害の場合)



上階の他人の居室からの漏水で、壁にシミが生じた



医療・介護の充実を

ナースウエーブ

大阪自治労連医療部会は、医療連・民医連とともに実行委員会をつくり、大阪総行動に合わせ、ナースウエーブを取り組んでいます。午前中は大阪府交渉(地域医療・看護・介護)を約60名の参加で行い、救命救急の改善や看護・介護労働の改善を求めました。

その後は、決起集会・パレードに参加し、パレードでは白衣で「夜勤改善」や「大幅増員」などを市民にアピールしました。パレード後の「ナースウエーブ」には、260名を超える医療労働者が集まり、大阪府交渉の報告と日本医労連の山田真日子委員長の特定看護師制度をめぐる国会情勢の報告を聞き、充実した春闘行動となりました。

女性部は菜の花行動を開きました。昼休みデモは女性団体と一緒に剣先公園から菜の花やミモザ、ハーフトのプラカードなどをもって、北浜のオフィス街を「賃金引上げ、ええやんか」「保育の切り捨てやめてんか」などのコールをしながら、元気にパレードしました。午後からは、大手



女性団体への申し入れを行いました。10年以上も継続してきた取り組みであり、マスコミ各社とも時間をとって意見交換できました。賃上げの重要性や憲法、従軍慰安婦問題等で懇談し、「維新の会」については何社からも問題意識が示され、具体的な実態や取り組みを取材したいとの話もあり、「大阪の経済と社会のまともな発展へお互い奮闘しましょう」とエール交換しました。

派手ハデしく元気にパレード

菜の花行動

女性部は菜の花行動を開きました。昼休みデモは女性団体と一緒に剣先公園から菜の花やミモザ、ハーフトのプラカードなどをもって、北浜のオフィス街を「賃金引上げ、ええやんか」「保育の切り捨てやめてんか」などのコールをしながら、元気にパレードしました。午後からは、大手

大幅賃上げで
景気を回復しよう

3・14

春闘大阪総行動

3月14日、春闘の山場を迎え、大阪春闘共闘と大阪労連は大阪総行動を取り組みました。今年の行動は、政府が「アベノミクスでデフレ不況脱却」と言いながら、一方で民間給与にも大きな影響を与える公務員のさらなる賃下げを進めようとしていることに対し、「公務員の賃下げは許さない」と人事院近畿事務局に対しての要請行動も取り組まれ、文字どおり公務・民間一体の取り組みとなりました。女性団体による菜の花行動や医療・介護労働者によるナースウエーブ行動も同時に取り組みされました。

公務・民間一体で春闘をたたかおう